

わたしの 妊娠報告書

記載日 年 月 日

おめでた宣言日	平成 23 年 10 月
年齢 (40) 歳	平成 (21) 年 (2) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

妊娠判明時は
39歳

不妊治療歴	(1) 年 (0) ヶ月
他院での治療歴	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり → 内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法	(?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精	(4) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(1) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

・ (1311) 期明けこそ (17) 日くらいを休み、冷たい物、お酒を
 手控えるようにした。逆に 46 日に神経痛がひどくなったので
 ストレッチを毎日行うようにしました。
 ・ 腹 OA をよくとり、痛みをためない。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

排卵誘発剤+タイミング法 → 排卵誘発剤+人工授精4回 →
体外受精、と結果的に順番にステップアップしました。元々「しかは自然
妊娠するはず」と思っていたので、初めてクリニックを訪れたのも妊娠を考えてから
3年以上たっていたので、発症の原因はなかなたですが、年齢を考えると結果的に早く
妊娠したためなので、体外受精へステップアップするのも早かったです。

その他 (通院・治療費・家族など)

体外受精と仕事の間立は通院不可能な為、体外を考えた後から退職しました。
結果的に仕事を辞めてストレスをなくし、治療に専念でき、奇跡的に1回分の体外で
成功したと感じます。経済的にはかなり厳しかったです。退職して良かったです。
夫も常に協力的で、可能な限り一緒に通院、夫婦で一緒に頑張りました。

治療中の方へのアドバイス

よく「インフォर्मーションは色々な情報を調べると、それに惑わされて良くな!!」との
言も聞かれますが、私の場合は、逆に、不妊治療の大変さ、体外受精の
妊娠率の低さなど色々な情報を得ることで、「こんな簡単にはいかな!!」と治療の
難しさを常に覚悟しておくことで、逆にダメでも「そいっしょだ」と納得し、「次こそは、次こそは」と
続けていきました。期待しすぎるとショックが大きいので
スタッフへのご意見など “ダメ元”の気持ちの方がいいかもしれません。

中山先生はいつでも必ず255の意見に耳を傾けて下さり、又、常に期待をさせず、
きんと言ったので、その分真剣に悩み、努力してこられました。
スタッフの方は皆11も11にやさしく対応して下さい、親身になって下さり、
255の時でも気持ちよく対応して下さいました。本当に有難うございました。